

お客様各位

---

## カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

---

2010 年 4 月 1 日を以って NEC エレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010 年 4 月 1 日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

## ご注意書き

1. 本資料に記載されている内容は本資料発行時点のものであり、予告なく変更することがあります。当社製品のご購入およびご使用にあたりましては、事前に当社営業窓口で最新の情報をご確認いただきますとともに、当社ホームページなどを通じて公開される情報に常にご注意ください。
2. 本資料に記載された当社製品および技術情報の使用に関連し発生した第三者の特許権、著作権その他の知的財産権の侵害等に関し、当社は、一切その責任を負いません。当社は、本資料に基づき当社または第三者の特許権、著作権その他の知的財産権を何ら許諾するものではありません。
3. 当社製品を改造、改変、複製等しないでください。
4. 本資料に記載された回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報は、半導体製品の動作例、応用例を説明するものです。お客様の機器の設計において、回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報を使用する場合には、お客様の責任において行ってください。これらの使用に起因しお客様または第三者に生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
5. 輸出に際しては、「外国為替及び外国貿易法」その他輸出関連法令を遵守し、かかる法令の定めるところにより必要な手続を行ってください。本資料に記載されている当社製品および技術を大量破壊兵器の開発等の目的、軍事利用の目的その他軍事用途の目的で使用しないでください。また、当社製品および技術を国内外の法令および規則により製造・使用・販売を禁止されている機器に使用することができません。
6. 本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りが無いことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。
7. 当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」、「高品質水準」および「特定水準」に分類しております。また、各品質水準は、以下に示す用途に製品が使われることを意図しておりますので、当社製品の品質水準をご確認ください。お客様は、当社の文書による事前の承諾を得ることなく、「特定水準」に分類された用途に当社製品を使用することができません。また、お客様は、当社の文書による事前の承諾を得ることなく、意図されていない用途に当社製品を使用することができません。当社の文書による事前の承諾を得ることなく、「特定水準」に分類された用途または意図されていない用途に当社製品を使用したことによりお客様または第三者に生じた損害等に関し、当社は、一切その責任を負いません。なお、当社製品のデータ・シート、データ・ブック等の資料で特に品質水準の表示がない場合は、標準水準製品であることを表します。  
標準水準： コンピュータ、OA 機器、通信機器、計測機器、AV 機器、家電、工作機械、パーソナル機器、産業用ロボット  
高品質水準： 輸送機器（自動車、電車、船舶等）、交通用信号機器、防災・防犯装置、各種安全装置、生命維持を目的として設計されていない医療機器（厚生労働省定義の管理医療機器に相当）  
特定水準： 航空機器、航空宇宙機器、海底中継機器、原子力制御システム、生命維持のための医療機器（生命維持装置、人体に埋め込み使用するもの、治療行為（患部切り出し等）を行うもの、その他直接人命に影響を与えるもの）（厚生労働省定義の高度管理医療機器に相当）またはシステム等
8. 本資料に記載された当社製品のご使用につき、特に、最大定格、動作電源電圧範囲、放熱特性、実装条件その他諸条件につきましては、当社保証範囲内でご使用ください。当社保証範囲を超えて当社製品をご使用された場合の故障および事故につきましては、当社は、一切その責任を負いません。
9. 当社は、当社製品の品質および信頼性の向上に努めておりますが、半導体製品はある確率で故障が発生したり、使用条件によっては誤動作したりする場合があります。また、当社製品は耐放射線設計については行っておりません。当社製品の故障または誤動作が生じた場合も、人身事故、火災事故、社会的損害などを生じさせないようお客様の責任において冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等の安全設計およびエージング処理等、機器またはシステムとしての出荷保証をお願いいたします。特に、マイコンソフトウェアは、単独での検証は困難なため、お客様が製造された最終の機器・システムとしての安全検証をお願いいたします。
10. 当社製品の環境適合性等、詳細につきましては製品個別に必ず当社営業窓口までお問合せください。ご使用に際しては、特定の物質の含有・使用を規制する RoHS 指令等、適用される環境関連法令を十分調査のうえ、かかる法令に適合するようご使用ください。お客様がかかる法令を遵守しないことにより生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
11. 本資料の全部または一部を当社の文書による事前の承諾を得ることなく転載または複製することを固くお断りいたします。
12. 本資料に関する詳細についてのお問い合わせその他お気付きの点等がございましたら当社営業窓口までご照会ください。

注 1. 本資料において使用されている「当社」とは、ルネサスエレクトロニクス株式会社およびルネサスエレクトロニクス株式会社がその総株主の議決権の過半数を直接または間接に保有する会社をいいます。

注 2. 本資料において使用されている「当社製品」とは、注 1 において定義された当社の開発、製造製品をいいます。

# R0E436049CFJ10

H8/36049 グループ用 80 ピン 0.65mm ピッチ QFP 対応変換基板

## ユーザーズマニュアル

※IC149-080-017-B5 は山一電機株式会社の商標です。

### 安全設計に関するお願い

- 弊社は品質、信頼性の向上に努めておりますが、半導体製品は故障が発生したり、誤動作する場合があります。弊社の半導体製品の故障又は誤動作によって結果として、人身事故火災事故、社会的損害などを生じさせないような安全性を考慮した冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計などの安全設計に十分ご注意ください。

### 本資料ご利用に際しての留意事項

- 本資料は、お客様が用途に応じた適切なルネサス テクノロジ製品をご購入いただくための参考資料であり、本資料中に記載の技術情報について株式会社ルネサス テクノロジおよび株式会社ルネサス ソリューションズが所有する知的財産権その他の権利の実施、使用を許諾するものではありません。
- 本資料に記載の製品データ、図、表、プログラム、アルゴリズムその他応用回路例の使用に起因する損害、第三者所有の権利に対する侵害に関し、株式会社ルネサス テクノロジおよび株式会社ルネサス ソリューションズは責任を負いません。
- 本資料に記載の製品データ、図、表、プログラム、アルゴリズムその他全ての情報は本資料発行時点のものであり、株式会社ルネサス テクノロジおよび株式会社ルネサス ソリューションズは、予告なしに、本資料に記載した製品又は仕様を変更することがあります。ルネサス テクノロジ半導体製品のご購入に当たりましては、事前に株式会社ルネサス テクノロジ、株式会社ルネサス ソリューションズ、株式会社ルネサス販売又は特約店へ最新の情報をご確認頂きますとともに、ルネサス テクノロジホームページ (<http://www.renesas.com>) などを通じて公開される情報に常にご注意ください。
- 本資料に記載した情報は、正確を期すため、慎重に制作したのですが万一本資料の記述誤りに起因する損害がお客様に生じた場合には、株式会社ルネサス テクノロジおよび株式会社ルネサス ソリューションズはその責任を負いません。
- 本資料に記載の製品データ、図、表に示す技術的な内容、プログラム及びアルゴリズムを流用する場合は、技術内容、プログラム、アルゴリズム単位で評価するだけでなく、システム全体で十分に評価し、お客様の責任において適用可否を判断してください。株式会社ルネサス テクノロジおよび株式会社ルネサス ソリューションズは、適用可否に対する責任を負いません。
- 本資料に記載された製品は、人命にかかわるような状況の下で使用される機器あるいはシステムに用いられることを目的として設計、製造されたものではありません。本資料に記載の製品を運輸、移動体用、医療用、航空宇宙用、原子力制御用、海底中継用機器あるいはシステムなど、特殊用途へのご利用をご検討の際には、株式会社ルネサス テクノロジ、株式会社ルネサス ソリューションズ、株式会社ルネサス販売又は特約店へご照会ください。
- 本資料の転載、複製については、文書による株式会社ルネサス テクノロジおよび株式会社ルネサス ソリューションズの事前の承諾が必要です。
- 本資料に関し詳細についてのお問い合わせ、その他お気付きの点がございましたら株式会社ルネサス テクノロジ、株式会社ルネサス ソリューションズ、株式会社ルネサス販売又は特約店までご照会ください。

### 本製品ご利用に際しての留意事項

- 本製品は、プログラムの開発、評価段階に使用する開発支援装置です。開発の完了したプログラムを量産される場合には、必ず事前に実装評価、試験などにより、お客様の責任において適用可否を判断してください。
- 本製品を使用したことによるお客様での開発結果については、一切の責任を負いません。
- 弊社は、本製品不具合に対する回避策の提示又は、不具合改修などについて、有償もしくは無償の対応に努めます。ただし、いかなる場合でも回避策の提示又は不具合改修を保証するものではありません。
- 本製品は、プログラムの開発、評価用に実験室での使用を想定して準備された製品です。国内の使用に際し、電気用品安全法及び電磁波障害対策の適用を受けておりません。

### 絵表示と意味



**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

株式会社ルネサス テクノロジ  
 コンタクトセンタ csc@renesas.com  
 ホームページ <http://japan.renesas.com/tools>

## 1. 概要

R0E436049CFJ10は、H8/300H Tinyシリーズ用コンパクトエミュレータR0E436640CPE00の信号をH8/36049グループ80ピン0.65mmピッチQFP(PRQP0080JB-A)用フットパターンへ接続するための変換基板です。

## 2. 製品一覧(図1参照)

| 名称                                                                | 個数    |
|-------------------------------------------------------------------|-------|
| (1) R0E436049CFJ10基板<br>(150mm FFCケーブルおよび<br>R0E436049EPBS0基板を含む) | ×1個   |
| (2) ソケット IC149-080-017-B5 (山一電機製)                                 | ×1セット |
| ネジ(M2×12mm)                                                       | 4     |
| 平ワッシャ(変換基板固定用)                                                    | 4     |
| ICソケット                                                            | 1     |
| 上ぶた                                                               | 1     |
| ネジ(M2×8mm)                                                        | 4     |
| 平ワッシャ(MCU実装評価用)                                                   | 4     |
| (3) R0E436049CFJ10ユーザーズマニュアル(本書)                                  |       |

## 3. 仕様一覧

表1 仕様一覧

| 項目      | 内容                                                          |
|---------|-------------------------------------------------------------|
| 対応グループ  | H8/36049グループ                                                |
| 対応パッケージ | PRQP0080JB-A<br>*Previous Code FP-80A<br>(80ピン0.65mmピッチQFP) |
| 挿抜回数    | R0E436640CPE00～<br>R0E436049CFJ10間<br>50回                   |

## 4. 用途別の使用方法(図2参照)

R0E436049CFJ10は、ICソケットをユーザシステムに実装することにより、デバッグ時および実装評価時のどちらにも使用できます。

### (1) デバッグ時

ユーザシステムのフットパターンにICソケットを実装します。  
R0E436640CPE00をR0E436049EPBS0基板上部に接続後、R0E436049CFJ10基板をICソケット上部に接続し、付属のネジ(M2×12mm)で固定して使用します。  
なお、ユーザシステムに接続しないでH8/36049グループのエミュレーションを行う場合でも、R0E436049CFJ10をR0E436640CPE00に接続する必要があります。

### (2) 実装評価時

ユーザシステム上のICソケットに、H8/300H TinyシリーズMCU、付属の上ぶたの順で装着し、付属のネジ(M2×8mm)で固定して使用します。

R0E436049CFJ10を使用する際は、4ページの注意事項を必ずご参照ください。また、R0E436640CPE00ユーザーズマニュアルをよく読んでからご使用ください。

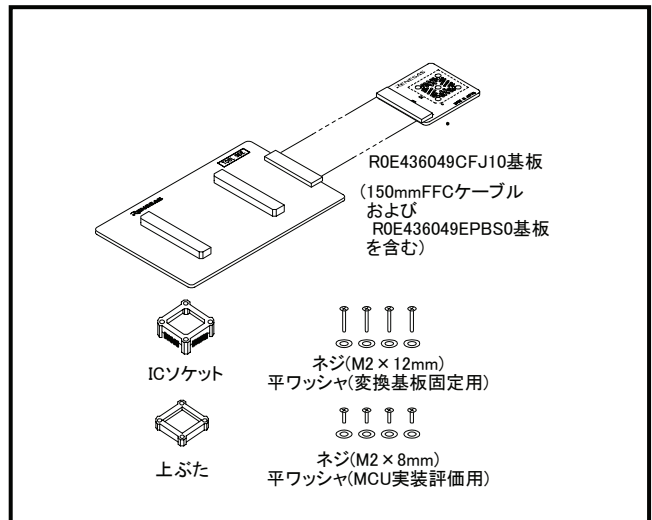
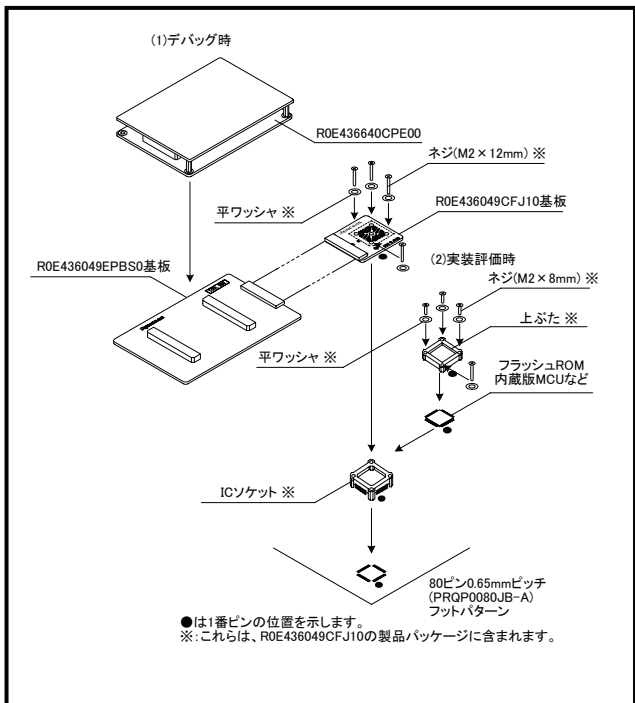


図1 R0E436049CFJ10 の製品内容



## 5. 装着手順（図3参照）

R0E436049CFJ10の装着手順を以下に示します。

- ① ユーザシステムにICソケット実装する。
- ② R0E436640CPE00をR0E436049EPBS0基板上部に接続する。
- ③ R0E436049CFJ10基板をICソケット上部に接続する。

4つの付属のネジ(M2×12mm)を交互に少しずつ締めつけてネジ止めしてください。1つのネジを集中して締めつけることは絶対に避けてください。このとき、ICソケットのはんだ付け部分を手などで固定し、ネジ止めによるひねり等の力が加わらないように注意してください。

- ドライバーの先端はネジの十字溝にきちんと合うものを使用してください。
- ネジの締めつけ方は、締めつける力が急激に変化した時点で締めつけを中止してください。（トルク設定作業が行える場合は、 $0.0785\text{N}\cdot\text{m}$ 以下を目安としてください）必要以上にネジを締めつけた場合、ソケットのネジ山が破損したり、ICソケット側のはんだクラックによる接触不良が生じたりすることがありますので、注意してください。
- 使用中に導通がなくなった場合は、ソケットのはんだ付け部分にクラックが発生した可能性があります。テストなどで導通を確認し、その箇所を再度はんだ付けしてください。

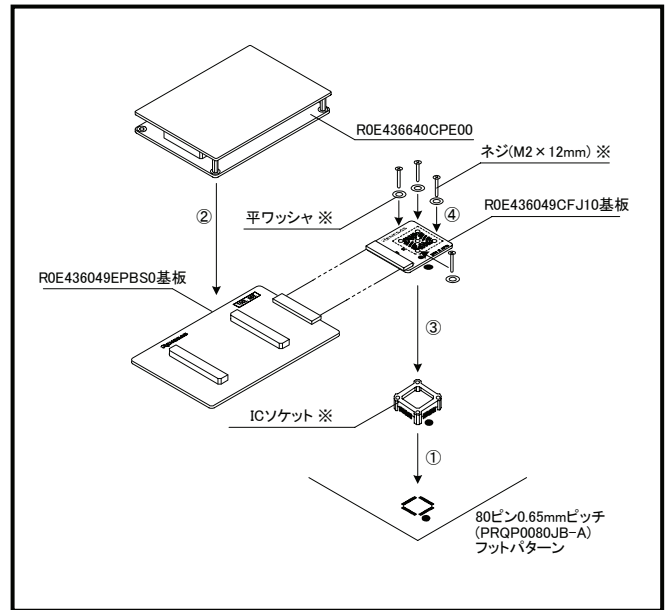


図3 R0E436049CFJ10の装着手順

## 6. R0E436049CFJ10ユーザ接続部の寸法図および推奨フットパターン（図4参照）

図4の推奨フットパターン寸法はMCU実装用フットパターン寸法とは多少異なりますので注意してください。

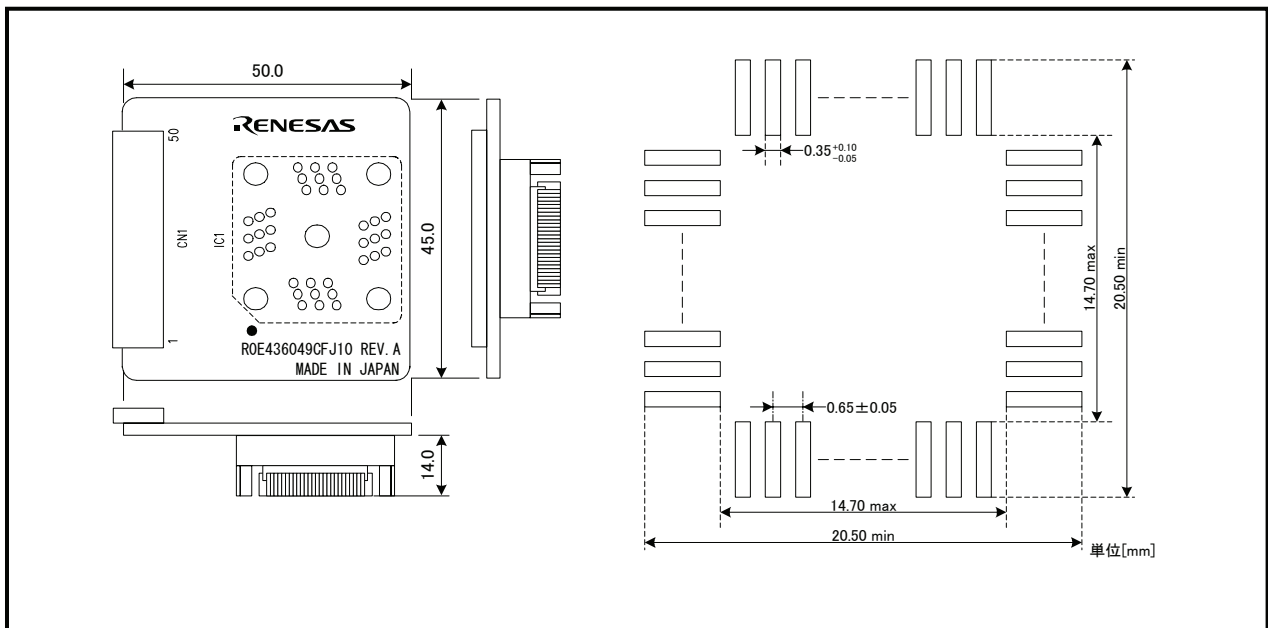


図4 R0E436049CFJ10ユーザ接続部の寸法図および推奨フットパターン

## 7. 注意事項

### 7.1 エミュレータ制限事項

#### (1) レジスタアクセスに関する注意事項

製品チップとエバチップとの違いにより、レジスタアクセスに関して以下の注意事項があります。

- ハードウェアマニュアルでは『初期値=0。リザーブビットです。リードすると常に0が読み出されます。』と記載されていますが、エバチップでは『必ず0を設定してください。リードすると設定した値が読み出されます。』となります。

対象アドレス、ビット：

H' FFFFE2 (ポートモードレジスタ3) のビット7、6、5

H' FFFFF5 (割り込みイネーブルレジスタ2) のビット7、6

H' FFFFF9 (モジュールスタンバイコントロールレジスタ1) のビット7

H' FFFFFA (モジュールスタンバイコントロールレジスタ2) のビット6、5、3

- ハードウェアマニュアルではリザーブですが、エバチップでは『必ず0を設定してください。リードすると設定した値が読み出されます。』となります。

対象アドレス、ビット：

H' H' FFFFFBのビット0

- ハードウェアマニュアルでは下記アドレスにレジスタが存在しますが、エバチップではレジスタが存在しないため、『ライトは無効、リードすると不定値が読み出されます』となります。

対象アドレス：

H' FFF730 (低電圧検出コントロールレジスタ)

H' FFF731 (低電圧検出ステータスレジスタ)

H' FFFF90 (フラッシュメモリコントロールレジスタ1)

H' FFFF91 (フラッシュメモリコントロールレジスタ2)

H' FFFF92 (フラッシュメモリパワーコントロールレジスタ)

H' FFFF93 (ブロック指定レジスタ1)

H' FFFF9B (フラッシュメモリイネーブルレジスタ)

#### (2) パワーオンリセット&低電圧検出回路について

製品チップでは、オプション機能としてパワーオンリセット&低電圧検出回路を選択することができます。エバチップには本機能が内蔵されてないため、エミュレータでのソフトウェアデバッグができません。本機能の最終評価は、製品チップにて実装評価をお願いします。

#### (3) シリアルインタフェースSCI3\_3について

エバチップにはSCI3\_3モジュールが内蔵されていないため、R0E436049CFJ10上に外付け回路を接続してSCI3\_3機能をエミュレーションしています。エミュレータでSCI3\_3を使用する場合は、ご使用前にマルチプレクスされているポート(P90,P91,P92)のコントロールレジスタ(PCR)を必ず”0”(入力)に設定してください。また、H'FFF608 (シリアルモードコントロールレジスタ3) のビット3も”1”に設定してください。

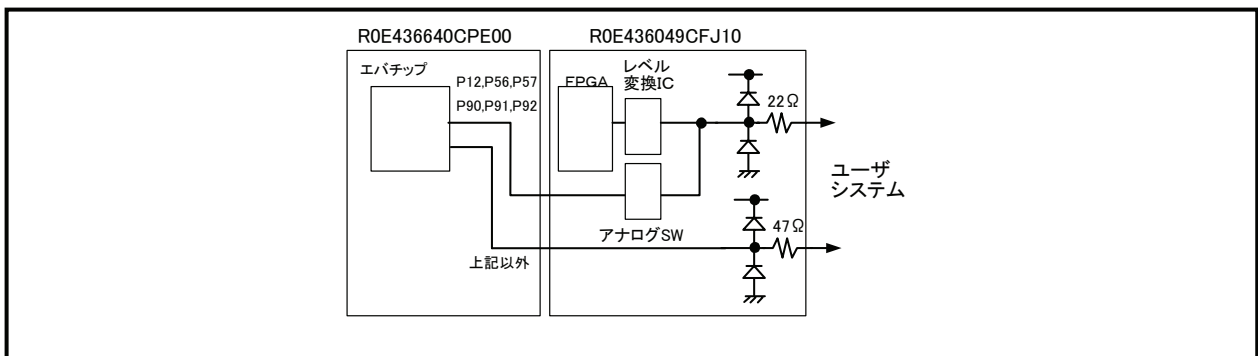


図5 接続図

表2 エミュレータとH8/36049レジスタ相違点

| エミュレータ | アドレス    | レジスタ名  | ビット 7   | ビット 6  | ビット 5  | ビット 4  | ビット 3   | ビット 2  | ビット 1 | ビット 0   |
|--------|---------|--------|---------|--------|--------|--------|---------|--------|-------|---------|
|        | H' F608 | —      | —       | —      | —      | —      | (“1”)*1 | NFEN_3 | TXD_3 | MSTS3_3 |
|        | H' F730 | —      | —       | —      | —      | —      | —       | —      | —     | —       |
|        | H' F731 | —      | —       | —      | —      | —      | —       | —      | —     | —       |
|        | H' FF90 | —      | —       | —      | —      | —      | —       | —      | —     | —       |
|        | H' FF91 | —      | —       | —      | —      | —      | —       | —      | —     | —       |
|        | H' FF92 | —      | —       | —      | —      | —      | —       | —      | —     | —       |
|        | H' FF93 | —      | —       | —      | —      | —      | —       | —      | —     | —       |
|        | H' FF9B | —      | —       | —      | —      | —      | —       | —      | —     | —       |
|        | H' FFE0 | PMR1   | IRQ3    | IRQ2   | IRQ1   | IRQ0   | TXD2    | PWM    | TXD   | TMOW    |
|        | H' FFE1 | PMR5   | POF57   | POF56  | WKP5   | WKP4   | WKP3    | WKP2   | WKP1  | WKPO    |
|        | H' FFE2 | PMR3   | POF27   | POF26  | POF25  | POF24  | POF23   | —      | —     | —       |
|        | H' FFF1 | SYSCR2 | SMSSEL  | LSON   | DTON   | MA2    | MA1     | MA0    | SA1   | SA0     |
|        | H' FFF2 | IEGR1  | NMIEG   | —      | —      | —      | IEG3    | IEG2   | IEG1  | IEG0    |
|        | H' FFF4 | IENR1  | IENDT   | IENTA  | IENWP  | —      | IEN3    | IEN2   | IEN1  | IEN0    |
|        | H' FFF5 | IENR2  | IENB3   | IENB2  | IENB1  | —      | —       | —      | —     | —       |
|        | H' FFF9 | MSTCR1 | MSTS4   | MSTIIC | MSTS3  | MSTAD  | MSTWD   | MSTTW  | MSTTV | MSTTA   |
|        | H' FFFA | MSTCR2 | MSTS3_2 | MSTTB3 | MSTTB2 | MSTTB1 | MSTTX   | —      | MSTTZ | MSTPWM  |
|        | H' FFFB | MSTCR3 | —       | —      | —      | —      | —       | —      | —     | MSTS4_2 |

\* 1 : エミュレータご使用の場合にはビット 3 を” 1 ” に設定してください。

| H8/36049 | アドレス    | レジスタ名  | ビット 7   | ビット 6  | ビット 5 | ビット 4  | ビット 3  | ビット 2  | ビット 1 | ビット 0   |
|----------|---------|--------|---------|--------|-------|--------|--------|--------|-------|---------|
|          | H' F608 | —      | —       | —      | —     | —      | —      | NFEN_3 | TXD_3 | MSTS3_3 |
|          | H' F730 | LVDCR  | LVDE    | —      | —     | —      | LVDSEL | LVDRE  | LVDDE | LVDUE   |
|          | H' F731 | LVDSR  | —       | —      | —     | —      | —      | —      | LVDDF | LVDUF   |
|          | H' FF90 | FLMCR1 | —       | SWE    | ESU   | PSU    | EV     | PV     | E     | P       |
|          | H' FF91 | FLMCR2 | FLER    | —      | —     | —      | —      | —      | —     | —       |
|          | H' FF92 | FLPWR  | PDWWD   | —      | —     | —      | —      | —      | —     | —       |
|          | H' FF93 | EBR1   | EB7     | EB6    | EB5   | EB4    | EB3    | EB2    | EB1   | EB0     |
|          | H' FF9B | FENR   | FLSHE   | —      | —     | —      | —      | —      | —     | —       |
|          | H' FFE0 | PMR1   | IRQ3    | IRQ2   | IRQ1  | IRQ0   | TXD2   | PWM    | TXD   | TMOW    |
|          | H' FFE1 | PMR5   | POF57   | POF56  | WKP5  | WKP4   | WKP3   | WKP2   | WKP1  | WKPO    |
|          | H' FFE2 | PMR3   | —       | —      | —     | POF24  | POF23  | —      | —     | —       |
|          | H' FFF1 | SYSCR2 | SMSSEL  | LSON   | DTON  | MA2    | MA1    | MA0    | SA1   | SA0     |
|          | H' FFF2 | IEGR1  | NMIEG   | —      | —     | —      | IEG3   | IEG2   | IEG1  | IEG0    |
|          | H' FFF4 | IENR1  | IENDT   | IENTA  | IENWP | —      | IEN3   | IEN2   | IEN1  | IEN0    |
|          | H' FFF5 | IENR2  | —       | —      | IENB1 | —      | —      | —      | —     | —       |
|          | H' FFF9 | MSTCR1 | —       | MSTIIC | MSTS3 | MSTAD  | MSTWD  | MSTTW  | MSTTV | MSTTA   |
|          | H' FFFA | MSTCR2 | MSTS3_2 | —      | —     | MSTTB1 | —      | —      | MSTTZ | MSTPWM  |
|          | H' FFFB | —      | —       | —      | —     | —      | —      | —      | —     | —       |

注) 太枠部分が相違点。

## 7.2 安全上の注意事項

### ⚠ 注意

本製品の取り扱いに関して：



- MCUのNC端子には何も接続しないでください。
- ケーブルを引っ張ったり、過度な曲げ方をしないでください。ケーブルが断線する恐れがあります。
- エミュレータとICソケットを装着するときは、必ず添付のネジ (M2×12mm) をご使用ください。
- 上ぶたとICソケットをネジ止めするときは、必ず添付のネジ (M2×8mm) をご使用ください。
- 上ぶたとICソケットをネジ止めするときのドライバー先端はネジの十字溝にきちんと合うものを使用してください。
- 上ぶたとICソケットをネジ止めするときのネジの締めつけ方は、締めつける力が急激に変化した時点で締めつけを中止してください。(トルク設定作業が行える場合は、0.0785N・m以下を目安としてください) 必要以上にネジを締めつけた場合、ソケットのネジ山が破損したり、ICソケット側のはんだクラックによる接触不良が生じたりすることがありますので、注意してください。
- 使用中に導通がなくなった場合は、ソケットのはんだ付け部分にクラックが発生した可能性があります。テスタなどで導通を確認し、その箇所を再度はんだ付けしてください。
- 上ぶたとICソケットをネジ止めするとき、4つの付属のネジ (M2×8mm) を交互に少しずつ締めつけてネジ止めしてください。1つのネジを集中して締めつけることは絶対に避けてください。このときICソケットのはんだ付け部分を手などで固定し、ネジ止めによるひねり等の力が加わらないように注意してください。
- ICソケットを実装するときは、1番ピンの位置を確認した上、はんだ付け前にICソケットの底面をエポキシ樹脂系の接着剤でユーザシステムに固定してください。
- ICソケットをはんだ付けする際はリードの端面に必ずフィレットが生成されるようにしてください。(はんだの量を通常より多めに調整ください)

### 重要

本製品に関して：

- 修理のご依頼はご容赦ください。
- IC149-080-017-B5ご購入についてのお問い合わせは、下記までお願いします。  
山一電機株式会社 営業管理部 電話番号：03-3778-6155
- 本製品の内容および本書についてのお問い合わせは下記までお願いします。  
株式会社ルネサステクノロジ コンタクトセンタ  
E-mail：csc@renesas.com

## 7.3 MCUファイルとI/Oファイルの追加方法

エミュレータデバッガのMCUファイル選択において”h836049.mcu”が選択できない場合、H8/36049グループMCUの固有情報の追加が必要です。お手数ですが以下の手順に従い、MCUファイルとI/Oファイルを追加してください。

- (1) 以下のダウンロードサイトから下記のMCUファイルとI/Oファイルのインストーラをダウンロードしてください。

<http://tool-support.renesas.com/jpn/toolnews/n060216/download.htm>

ダウンロードファイル：MCUIO\_Files\_install\_cpe\_h8tiny\_060202.exe

- (2) ダウンロードしたインストーラを起動することにより、MCUファイルとI/Oファイルが追加されます。

以上